

# 2024年2月事業部会「定例会議(林の日)」議事録(案)

日 時：2024年2月8日(木) 17:45～19:30

2024.2.12 作成

場 所：世田谷区宮坂区民センター 3階 中会議室

参加者：17名(以下敬称略) 長谷川守、脇本和幸、室伏憲治、古谷一祐、氏家清高、三井大造、  
小川里花、榎田幹夫、横尾俊弘、飯塚義則、栗原悦郎、臼井治子、宮入芳雄、藤岡眞、萩原卓、  
鈴木幸代、松井紀尚、

欠席者(事前連絡)：中林和雄、横井行男、福田正男、丸山正、枝澤修、浅井記子、芝原久、小勝眞佐枝、

議事進行：脇本和幸 書記：臼井治子

## 議 題

(以下敬称略)

### (1) 全体(確認・連絡・報告事項)

1. 森の日報告 1/18(木)森の日 (長谷川)
  - ① 会議室-zoomとの連携を試行 → ほとんど失敗、後半10分程度成功 → 2/1再試行
  - ② 2023年度収支、2024年度予算について → 2月いっぱい締めなので、再度確認の予定
2. 事業部会HP、MLの現況等について (飯塚)

HP、MLともに前月と変更なしだが、2月いっぱいFIT退会者が一人と2月10日に事業部会説明会で2023年度合格者のML登録が予想される。HPアクセス数に関してグーグルアナリティクスを使って調べるとアクセス数が現在使用ソフトより少ない数値が出る。例えば現在使用ソフトで600件と出たとするとグーグルアナリティクスでは500件くらいになるが、この数値のほうが正確だと考える。今後、グーグルアナリティクスを使ってアクセス数等を分析し、どうしたら多くの方にアクセスしてもらえるかを考えたかどうかと思う。HPに関する詳細は先に送った資料を参照のこと
3. 事業部会収支見込及び来年度予算(案)について (室伏・長谷川)

2023年度収支についてはほぼ予定通りに推移。繰越金から30,320円を補填(当初予算案では34,000円)。2024年度予算案は総会終了後に確定するが、FIT交付金にスタッフ手当として10名分を計上した。来年度はふれあいイベントからの運営協力金の計算方式が変わるため大幅に減少すると考えられる。また、2024年度は新たにクラフトイベントの幾つかに参加する予定。(緑とふれあうフェスティバル、東京港野鳥公園クラフトなど)。  
配布資料：令和5年度(2023年度)決算(案)、令和6年度予算(2024年度)(案)
4. 事業部会来年度担当(案)について (脇本)

副部長、ふれあい担当がまだ決まっていない。来年度は書記を決めずにいろいろな人に声をかけて書記をしてもらう予定。
5. 新会員向け事業部会及び高尾山親子観察会説明会  
2月10日(土) 10:00～15:00 森林ふれあい推進センター展示室 (長谷川)  
長谷川部会長が所用で欠席のため、脇本副部長が担当する。
6. その他 (長谷川)

部会報告と年次計画(Forest通信2024.2月発行 vol.140原稿)を紹介

### (2) 各担当の報告等について

1. 森林ふれあい推進事業
  - 1) 体験参加者の応募状況について (脇本)

春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～ 令和4年 吉田 昇  
カケリ、ジュラン、ベニシダザクラを訪ねる春風ハイキング 令和4年 萩原 卓  
※令和5年の松井さんが一般参加で申し込んでいるが、体験参加での申し込みとしたらどうか。  
→ 松井さん、同意のもとで体験参加とする
  - 2) 「イベント実施団体の募集」(1/12公示・2/16締切り) → 1/29申込書提出 (長谷川)  
例年通り協定を結び、実施の予定
  - 3) 2024年度森林ふれあい推進事業イベント一覧について (脇本)  
応募方法に関してはML、往復はがき、ホームメイラー等から主幹事が選んで記入する。参加人

数はコロナ前は40名となっていたが、コース等を鑑みて主幹事が40名以下で人数を決める。

(実績)

- 1) 相模湖から小仏城山を経て高尾山へ真冬のハイキング 2024. 1. 23 (藤岡)  
参加者20名、4班集体(スタッフ6名)で実施した。応募状況としては28名(ML24名、往復はがき4名)、(HP8名、年間計画表8名、アサココ2名、ダイレクトメール3名)となっているが、往復はがきは今後除いてもよいのではないかと考える。アンケートでやや不満という方が一人いたが、遅れ気味でその人を待っているときに解説をして、追いついた時には解説が終わっている状況があったようで、それが不満だった模様。今後そのようなときにどうしたらよいか考えたい。
- 2) 魅力満載 冬の高尾山を歩く 2024. 2. 6 (三井)  
2月5日が大雪のため、前日にスタッフと相談のうえで中止とした。結果的に当日は高尾から先の中央線もバスも不通となっていたので、中止の判断は正しかった。  
応募31名(メール29名、ハガキ2名)、(定年時代6名、HP10名、一覧表10名、ちらし5名、他)、下見でスタッフで情報を共有できたので、来年は頑張りたいと考える。

(予定)

- 1) 春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～ 2014. 3. 14 (中林)  
現在の応募者38名、小下沢の工事が終了しない場合はコースを変えて実施する事を検討している。代替案としては滝の沢林道を松竹方面に下るコースを検討。  
➡工事終了予定が3/25、急ピッチで工事中なので通行できるの可能性はある。(長谷川)
- 2) 高尾山 春の親子自然観察会 2014. 3. 24 (萩原)  
現在8家族21名(初参加は5家族15名)の応募となっている。5班集体で班長は5名の方をお願いをしている。4号路が3/末月まで工事中なので、富士道に変更予定である。下下見2/23、下見3/10、リハーサル3/17を予定。また、令和5年と令和6年で親子観察会の引継ぎ(自分たちの経験などの説明)を行った。(1/27)
- 3) カクラ・シュラン・ベニシダレガクラを訪ねる春風ハイキング 2014. 3. 29 (小勝)  
現在の応募は2～3件。今回はマスコミへの依頼はせずに今までのふれあい参加者へのMLで募集する。スタッフ7名+体験参加2名で実施予定。
- 4) 「春の香りに誘われて」スマイレやフタバアオイがひっそり咲く日影沢へ 2024. 4. 9 (鈴木)  
応募方法はメールか往復はがきにて行う。昨年はチラシを見ての応募がなかったため、案内メールで行う予定。スタッフ7名。参加者の個人情報の取扱いについてちらしに明記する。

※令和6年の会の名前はキブシ(木五倍子)会、代表は松井さんとなった。すでに話合いを持ち、2024. 5. 26(日)実施の「初夏の親子観察会」の担当(主幹事、副、連絡係等)は決まったが、どれくらい親子観察会に参加できるかアンケートを取っている(FIT入会者は20名)。

(質問) 今後の募集をインスタグラムなどのSNSに挙げることは可能か? その場合にGCなどにアップされた写真を使ってよいか? (松井)

- ・SNSなどに載せることでいろいろな反応があるのではないかと。以前参加費が高いなどのクレームが来たが、そういった批判が幅広く広がる可能性があるのでは?
- ・SNSで発信する場合、フォロワーが多くないとみる人も少ない。
- ・若い人のほとんどがそういった媒体を使っているので、今後は活用を考えてみたらどうか

(質問) 親子観察会の募集で応募者が多い場合は抽選となっているが、抽選の場合だと決定が遅くなるので先着順のほうがよいのではないかと。(松井)

- ・締め切り後、すぐに応募者に連絡をすれば遅くならないので、今まで通りに抽選とする。

## 2. 田園調布学園土曜プログラム (小川)

(予定) 来年度の予定について(進展があれば報告)

## 3. クラフト等イベント担当 (栗原)

(予定) ・3月3日(日) 浅川市民センターまつり

FITから7名参加 お日の森も参加予定 時間: 9:30~15:30

昨年実績119点販売、今回も同様と推定(販売価格@200円~)、出店内容の昨年同様  
2/24(土) 17:00~浅川市民センターで説明会

- ・4月6日(日) クラフト研修会開催予定 時間: 10:00~15:00 森林センター工作室  
詳細は後日ML等でお知らせ
- ・5月11日(土)、12日(日) みどりとふれあうフィスティバル 599ミュージアム前広場
- ・5月19日(日) 東京港野鳥公園イベント

#### 4. 高尾山GC作戦（槇田）

（実績）2月3日（土）第153回 琵琶滝（6号路）コース

集合：森林ふれあい推進センター 8時30分

参加39名（一般29名、スタッフ9名、オブザーバー1名）

（予定）3月2日（土）第154回 いろはの森コース

集合：JR高尾駅北口 8時50分

※2023年度GC作戦のまとめは別紙参照（事業部会MLにて報告）

※2024年度予定（熱中症対策） 8月：中止、7月・9月：ケーブル高尾山駅で解散

#### 5. 低山はいかい（飯塚）

（実績）1月24日（水）和紙の里小川町：仙元山とその山麓を探訪する

主幹事：飯塚

参加者23名小川町駅から和紙体験学習センターを見学後、仙元山、青山城址、青山板碑製作遺跡、西光寺、小川町駅と約10キロを歩く。

（予定）2月28日（水）冬の見沼を満喫

主幹事：室伏

参加予定27名 歩程約14キロメートル 総所要時間 約6時間

#### 6. 講師派遣（中林） 別紙参照（2023年度実施については事業部会HPに掲載）

2024年度については、今後昨年度の幹事等に様子を伺う予定

#### 7. 会計報告 別紙参照（事業部会MLにて報告）

#### （3）その他

- ・長谷川事業部会長から挨拶：3年部会長を務めた。来年度は脇本さんの予定。
- ・宮入会長からも会長職を退くとのおいさつあり。お二人ともお疲れ様でした。

以 上